



LIBRARY

いわき総合高校図書委員会 平成29年12月号

今月のオススメ



《あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。》 著者：岡田 磨里

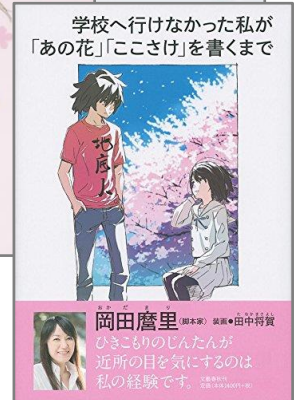
幼なじみの仲良し6人グループが、ある出来事をきっかけに疎遠になってしまった。月日は流れ彼らは高校生になった。当時のリーダー格で活発だった仁太（じんたん）は、見る影もなく、引きこもりの生活を送っていた。そんな高校1年の夏、仁太の前に死んだはずの友達が現れた……。

バラバラになった6人の絆が再びつながる。日本の夏の原風景が残る秩父を舞台に、6人の友情を描いた、ひと夏の奇跡の物語一。

過去は過去であり、変えることはできない。だから、いつまでも引きずってはいけません。この本を読んで、改めて前に進むことの大切さを感じました。私たちのオススメ、ぜひ読んでみてください。（AE、SK）

◆図書だより編集部より◆

舞台となった秩父は、今やアニメの聖地になっているそうです。秩父は作者の岡田磨里さんの生地です。岡田さん自身も長い引きこもり生活を経験し、初の自伝『学校へ行けなかった私が「あの花」「ここさけ」を書くまで』の中で、主人公の仁太（じんたん）は“私の経験”と語っています。次々とヒット作を生み出している岡田さんですが、現在、初監督のアニメ映画を製作中だそうです。公開は来年2月の予定だそうですよ。



冬休み期間中

本の貸出し数は無制限です！

ちょっと早いですが、冬休み中は何冊でも借りられますよ。

*返却は始業日 1月11日（木）

みんな図書館へ借りに来てね♪



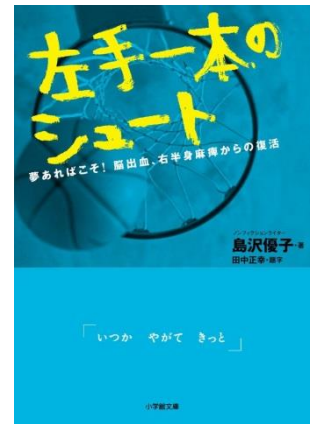
先生のオススメ

中村 広和 先生

《左手一本のシュート》 著者：島沢 優子

山梨県の中学校 No.1 バスケプレイヤーだった田中正幸さん。彼は高校入学3日前に脳出血に襲われ、右半身麻痺になってしまう。医者からは、「もうバスケットをするのは無理」とも宣告される。しかし、正幸さんは「再びコートに立つ」という夢を立て、必死で努力し続ける。そして病気から1167日後、正幸さんは高校最後の試合に出場し……。

どんな状況になっても夢を持って努力し続ける正幸さんの姿に感動し、自分も正幸さんみたいになりたいと思ったのでオススメします。夢を持つ事の大切さ、チームで一丸となる事の大切さを心から実感できる本です。ぜひ読んでみてください！ ※アンビリバーボーでも特集されました。某有名動画サイトで「左手一本のシュート」と調べれば、動画で見れます。



☆生徒へひと言☆

本を読めば世界が広がります。世界が広がれば、新しい道・新しい自分が見えてきます。本を読んで、未知なる世界、自分に出会ってみてください！

話題の本😊

《君たちはどう生きるか》 著者：吉野 源三郎 活字版・漫画版合わせて 100 万部突破！

今から80年前に書かれた『君たちはどう生きるか』が、この夏マンガ化され今ベストセラーになっています。実は、平成27年2・3月号“オススメ”の欄で一度紹介しています。在校生の皆さんに紹介するのは初めてですね。紹介文は前回とほぼ同じですが、高校生の皆さんにはマンガではなく小説版をオススメします。

中学2年生の少年“コペル君”が、学校の友達や“おじさん”とのふれあいの中で一步一步成長していく物語です。タイトルから難しそうなおイメージを抱きますが、平易な文章で読みやすい本です。10代の皆さんに、ぜひ読んで欲しい一冊です。

因みに、主人公の少年コペル君の名前はもちろんあだ名です。勘のいい人は気づいたかもしれませんが、地動説を唱えたニコラウス・コペルニクスからきています。

『君たちはどう生きるか』は、名作中の名作ともいわれています。戦前の1937年に書かれたものですが、読みやすいよう著者が二度にわたって改稿しています。それは、岩波少年文庫に入れる目的で、中高生向けに書かれた作品だからでしょう。彼は「岩波少年文庫の創設に尽力した人」としても有名です。岩波戦後ベスト&ロングセラー百選にも選ばれています。

余談 長編制作からの引退を表明していたアニメーション監督の宮崎駿さんが、今年5月に引退を撤回しました。現在、新作を製作中ですが、そのタイトルが『君たちはどう生きるか』だそうです。原作ではなく、「その本が主人公にとって大きな意味を持つという話」だそうですよ。完成には3年か4年かかるそうです。

